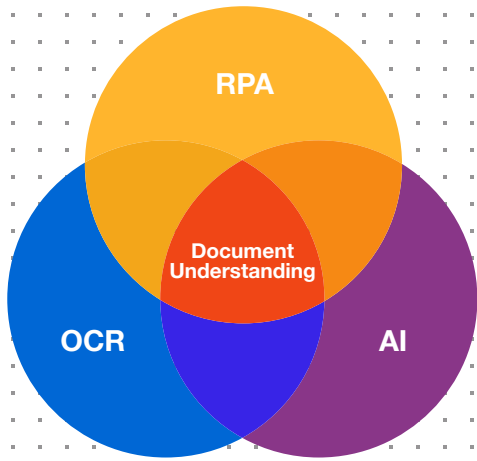


~AI-OCRとRPAで書類業務をまるっと自動化~
Document Understanding 紹介ガイド



UiPath Document Understandingとは



Document Understandingは、RPAとOCRとAIを組み合わせて、さまざまな書類からデータを抽出して解釈し、エンド・ツー・エンドの書類業務の自動化を実現します。フォーマットが異なる非定型帳票まで幅広い書類に対応し、表、手書き文字、署名、チェックボックスなどを認識することができます。**Document Understanding**は、UiPathの自動化プラットフォームシームレスに連携しているため、全体的な書類業務の自動化を支援し、手作業での書類業務に費やす時間とコストを大幅に削減できます。

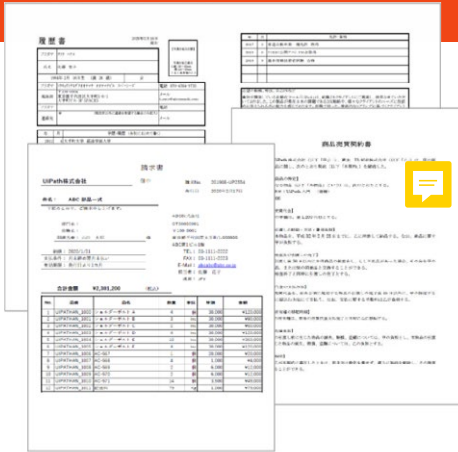
UiPathが実現する書類業務の自動化の世界





Document Understandingの特徴

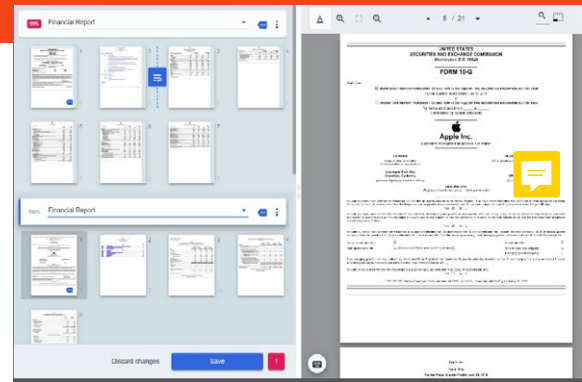
日本語の書類を高精度でデータ化



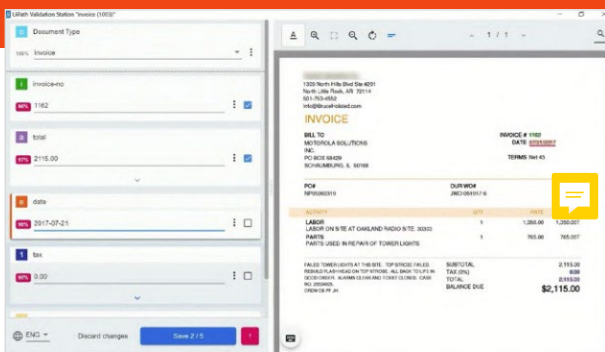
Document Understandingには、AI-OCRの機能が内包されています。人が目で書類を確認し、データ化する作業を、代わりにAI-OCRが高い精度で日本語文字を認識して、そのデータ化する作業を自動化することができます。

多種多様な書類を仕分け

Document Understandingは、複数の書類が含まれたファイルを自動で種類別に仕分けすることが可能です。例えば、経理部のもとにメールなどで送られてくる請求書や納品書などさまざまな帳票を自動で分類することができます。



さまざまなフォーマットの帳票に対応



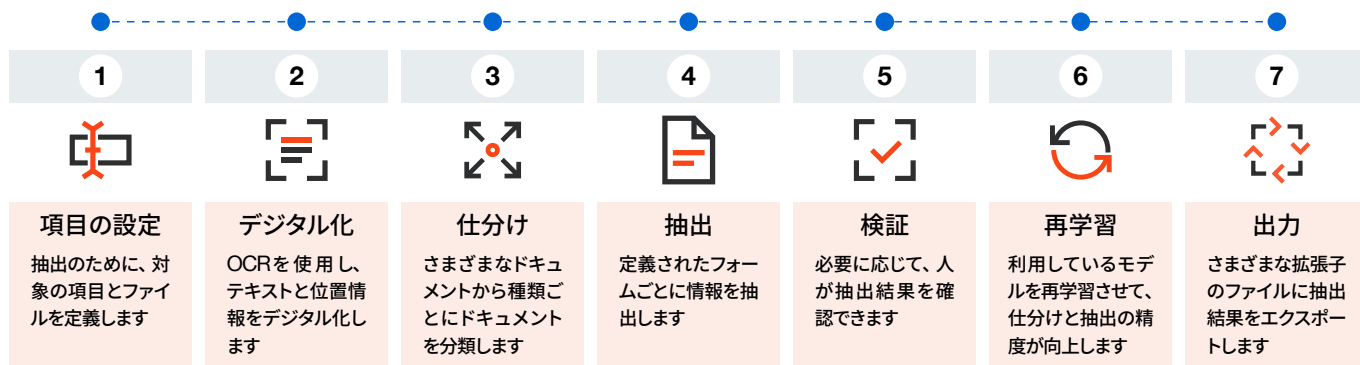
Document Understandingは、さまざまな帳票に対応しています。異なるフォーマットの請求書を取引先から受領する場合も、それぞれの書類から必要な項目を正確に抽出することができます。異なるフォーマットの帳票を処理するためにAIを採用しており、最小限のセットアップ時間で非定型帳票を処理できます。

書類業務をまるっと自動化

Document Understandingは、UiPathの自動化プラットフォームとシームレスで連携しています。書類のデジタル化だけでなく、その先にある基幹システムへの入力作業や発注処理、受領通知などの業務プロセスをすべて自動化することができます。



Document Understandingの仕組み



ライセンス

AI Units

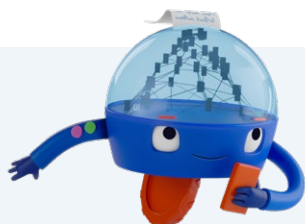
- ・使用した分に応じての課金
- ・より柔軟なライセンスモデル (AI UnitsはUiPathの他AI製品にも利用可能)

AI Unitsのライセンスで、Document Understanding、AI Center、Task Miningを利用することができます。AI Unitsには利用量に応じて、3種類のライセンスタイプを用意しています。利用量が多いタイプを選択すると、AI Unit単位のコストがより安くなります。

60K AI units	1M AI units	10M AI units	
デジタル化	仕分け	抽出	検証
UiPath Document OCR	Keyword Classifier	RegEx Extractor	Classification Station
3rd party OCR engines	Intelligent Keyword Classifier	Form Extractor	Validation Station
	ML Classifier	Intelligent Form Extractor	Taxonomy Manager
		Forms AI (Cloud, in preview)	
		ML Extractor	
		Document Manager	

免責事項

- ・ライセンスに関しては、UiPath と締結済の使用許諾契約および「UiPath サポート条項」と以下に記載されている内容の他、各種規約からの参照リンクが優先されます。以下 Web サイトの他、各種参考情報として公開情報の URL を記載しています。これらは、2022 年 4 月時点の情報を基にしていますが、予告なく変更になる可能性があります。
- UiPath ライセンス : <https://www.uipath.com/ja/licensing-models>
- プロダクトライフサイクル : <https://www.uipath.com/ja/product-lifecycle>
- 利用規約 : <https://www.uipath.com/ja/legal/terms-of-use>
- ・本資料は UiPath 製品のご利用又はご利用のご検討をされている方を対象に、情報提供を目的として提供するものです。目的外のご利用はご遠慮ください。



お問い合わせ先

貴社ご担当営業または
UiPath認定リセラー様まで
お問い合わせください。